

平成 31 年度 「スラブ・ユーラシア地域（旧ソ連・東欧）を中心とした総合的研究」に関わる
「共同研究班」 研究報告書

令和 2 年 4 月 13 日現在

研究課題名	スラブ・ユーラシア地域におけるメディア文化史の共同研究		
担当者	氏名	所属機関・職	
	安達大輔	北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・准教授	
班員	氏名	所属機関・職	専門とする研究分野
	古宮路子	埼玉大学・非常勤講師	20 世紀ロシア文学
	研究テーマ		
	日露プロレタリア文学運動の影響関係——対大衆メディア戦略を中心に		

研究成果の概要

①国外研究者の招聘

2019 年 10 月 19 日（土）から 10 月 28 日（月）の間、サンクトペテルブルク国立大学より N. グシコフ准教授と A. ココーリン助手の 2 名を招聘し、札幌と東京で報告を行っていただいた。お 2 人は 20 世紀ロシア文学をご専門としており、報告の内容もそれに関連するものであった。

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターでは、10 月 22 日（火・祝）にソ連映画に関するセミナー「1920-30 年代ソ連における映画と文学——相互作用の諸段階と全般的傾向」を開催した。グシコフ氏は、プロタザーノフの作品等を引用しつつ、ポスト革命期のソ連映画を巡る諸傾向について解説を行い、ココーリン氏は作家オレーシャがシナリオを書いたローム監督の映画『厳格な若者』（1936）の創作プロセスを中心に論じた。オーディエンスにはソ連の歴史、芸術、文化の専門家が含まれ、報告終了後には様々な意見が寄せられて盛会であった。

東京では 10 月 26 日（土）、27 日（日）に開催された日本ロシア文学会第 69 回大会に参加していただいた。テキスト学（テクストロギア）についてのパネルディスカッション「ロシア文学のテキスト学と資料研究の諸問題」では、駒澤大学准教授の三好俊介先生に司会をお願いし、報告は札幌大学助教の宮川絹代先生がブーニンについて、グシコフ氏がマルシャークについて、ココーリン氏がオレーシャについて、それぞれ草稿研究やテキスト校訂の問題を論じ、古宮がオーガナイザーとコメンテーターを担当した。少なからぬ学会員にご参加いただき、限られた時間の中でも質問が寄せられて会場は盛況であった。

両氏の報告は、ソ連の映画と出版事情という、メディア文化史上において重要なテーマを取り上げたものであった。本招聘は、国内研究者との交流が行われるきっかけとなった。

研究成果の概要（続き）**②古宮の研究**

古宮の研究は、2020年度にスラブ・ユーラシア研究センターにて開催が予定されている共同研究班報告会で発表予定である。

報告は、1920年代ソ連において、文芸メディアでの議論の応酬を通じて「新しい国家のための新しい文学」がどのように作られようとしていたかという問題を、プロレタリア作家組織が提唱した「生きた人間」というスローガンを一例に検証するものである。1932年に政権の決議によって全ての文学グループが解散させられるまで、プロレタリア作家組織はソ連文壇でヘゲモニーを掌握していた。しかし、このグループが拠って立つ文学理論は、1934年に成立した社会主義リアリズムとは大きく異なるものであった。「生きた人間」とは、プロレタリア作家組織首脳部が提唱した人物造形法である。従来のプロレタリア作家の文学で支配的であった「紋切り型」のタイプを廃し、人物を心理主義的に深化させることが目指された。こうして、小説においては、社会主義の理想にうまく適応できない主人公が矛盾や葛藤に苦しむ姿の描写が重視されることとなった。こうした負の心理描写は、トルストイをはじめとする19世紀リアリズム文学の古典から学んだものであるとされていた。報告では、このような「生きた人間」が登場した背景、およびスローガンを巡る文壇での議論の展開と終焉について、通史的に見ていく。

主な発表論文等（雑誌論文、学会発表、図書 等）※謝辞の有無について明記願います。**〈雑誌論文〉**

1. 古宮路子「映画から新聞へ——セルゲイ・トレチャコフとファクトの文学」『SLAVISTIKA』第35号、2020年5月刊行予定。（謝辞無）

〈図書〉

2. 古宮路子「書きかえられた結末：ポスト革命期の検閲による Yu. K. オレーシャの戯曲『感情の陰謀』の変更」ロモノーソフ記念モスクワ国立大学文学部編集出版評議会編『20世紀ロシア文学と現代』モスクワ：マックスプレス、2020年、269-280頁。（謝辞無）

当該研究活動を基に応募中の研究プロジェクト（科研費等）

1. 令和2年度-令和5年度、若手研究「ロシア・アヴァンギャルド散文の変遷史：1920年代ソ連文学の歴史・理論・美学。

※枠を調整することは構いませんが、ページは追加しないでください。